



# DTP デザイン

前半はサンプル紙面の模写を通して黄金比と写真、写真と文字列の空き、文字と文字の行間の理解のために8つの課題作品を通じて、見やすいレイアウトの規範を覚えます。後半では、前半で学んだことの応用として自分でテーマを選び、自分で取材してこれまでに学んだ規範に基づいた紙面づくりを身につけることが到達目標です。

なお、DTP デザインの理解度としては後半課題によって黄金比と写真、写真と文字列の空き、文字と文字の行間の理解ができているかについてしっかりと確認し、評価をしていきます。

評価は、出席点 30 点・提出期日厳守点 10 点・写真と文字列の空き理解点 10 点・文字と文字のサイズと行間理解点 10 点・全体レイアウトのわかりやすさ点 10 点・見出しと本文のデザイン度 10 点・独自の工夫の有無（個性）点 20 点＝100 点

課題 01 雑誌のスポット紹介ページの作成（1 ページ）

1 週間で提出して、提出課題は個々に評価を説明する。

課題 02 雑誌の見開きページデザイン（2 ページ）

1 週間で提出して、提出課題は個々に評価を説明する。

課題 03 ショールームのリーフレットデザイン（8 ページ）

2 週間で提出して、提出課題は個々に評価を説明する。

課題 04 写真集のページデザイン（8 ページ）

2 週間で提出して、提出課題は個々に評価を説明する。

課題 05 イベントのポスターデザイン

1 週間で提出して、提出課題は個々に評価を説明する。

課題 06 単行本の表裏カバーデザイン

1 週間で提出して、提出課題は個々に評価を説明する。

課題 07 教材のテキストの作成（8 ページ）

2 週間で提出して、提出課題は個々に評価を説明する。

課題 08 観光案内パンフレットの作成説明（12 ページ）

## 課題 01 雑誌のスポット紹介ページの作成

ここでは黄金比と文字について理解し、具体的な誌面ページをデザインしてみます。

黄金比は、美しいプロポーションの基本といわれています。「足底からへそまでの高さを1とすると、足底から頭上までの高さが1.618が美しいプロポーションである。」という考え方です。事実、足が長くて、胴・頭が短いと「きれい、美しい」と叫びます。例えば足底からへそまでの高さが99cmとすると身長は160cm以上であれば美しいプロポーションの持ち主となります。

右の図はその黄金比を誌面に表わしたものです。写真-1は、その図を基に誌面としてレイアウトをしたものです。

今日は最初の授業ですが、写真-1の課題01をつくってみます。ここで実際につくることで、この「DTP デザイン」で学ぶ内容が具体的にわかり、

1. 履修してもついていけるかどうか、できるかどうかの判断となり、
  2. 就職のポートフォリオに生かせるか、の、
  3. この技術を身につけたいか、つけたくないか、の、
- 履修の参考となる。

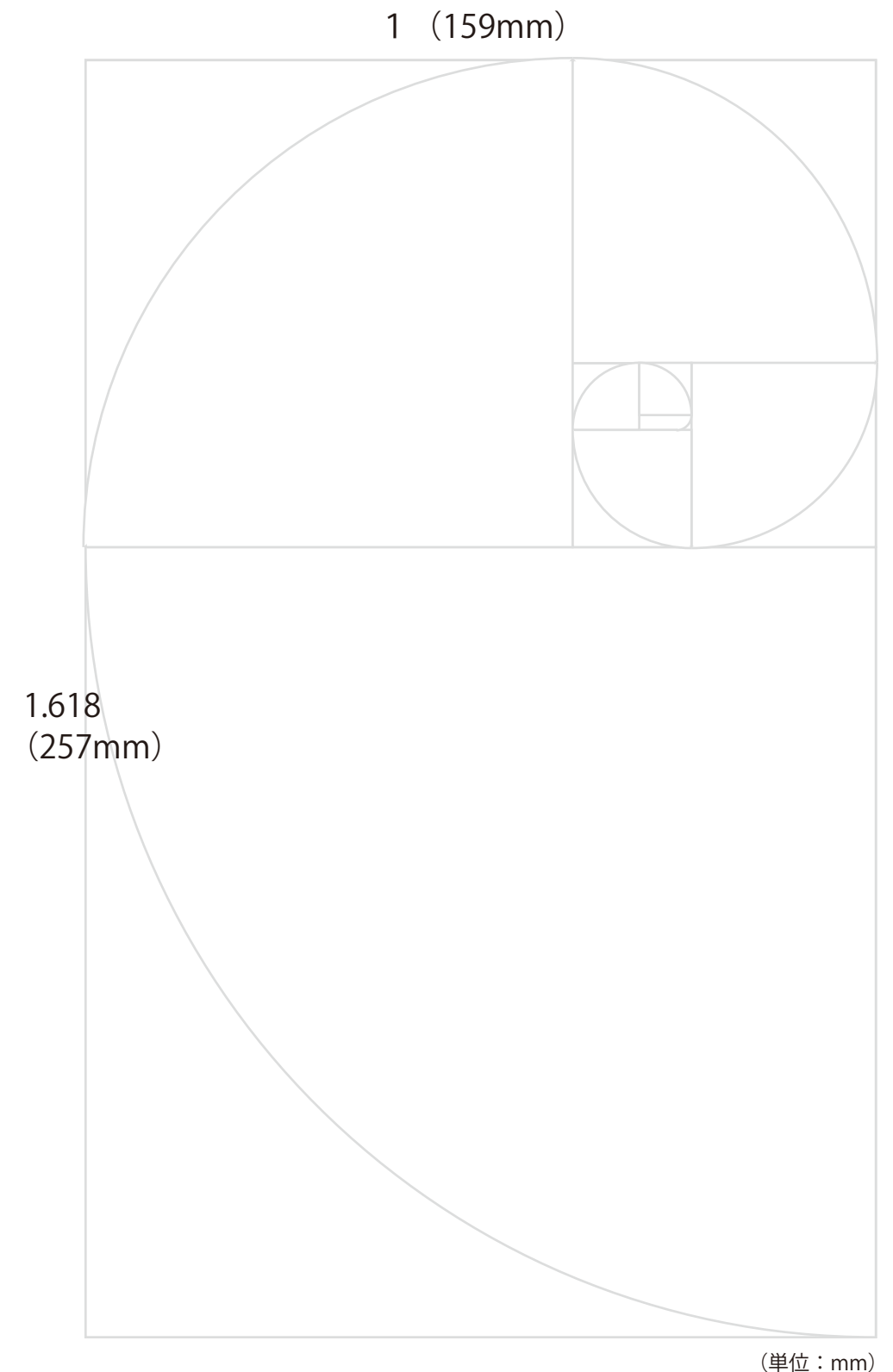
では制作の前にまず文字について理解してほしいことがあります。

### 1. 本文の文字、フォントの大きさ

本文の文字は8pt～11pt（または11Q～13Q）を基準とすること。  
1pt（ポイント）＝0.3528mm、1Q（級）＝0.25mmとなります。  
見出しの文字サイズは一回り大きく、キャプションは一回り小さく選んでください。

### 2. タイトルや見出し文字は文字詰めをする

文字は漢字、ひらがな、カタカナ、英文字によって必ずしも正方形



A4 サイズ（タテ）に黄金比でレイアウトした事例である。

いかがでしょうか？一定の法則の基に構図をすることで全体のバランスもよく、誌面自体の見映えもよくなります。



写真 - 1

におさまっていない。そのため入力後文字と文字の間が広かったり、狭くなったりするので、調整しないと文字バランスが悪くなってしまいます。そこで、美しい配列を保つためにカーニング、トラッキングによって文字列を整えてください。

カーニングとは、隣り合う2つの文字間の調整を行います。トラッキングとは、文字全体または複数の文字間のアキを調整します。

### 3. 文字、フォントの変形は使わない

文字列がヨコ幅内に収まらないからといってヨコ幅の比率を狭めることはやめましょう。文字の比率をタテ、ヨコと変えると視認性が落ちてしまうので、使用してはなりません。文字は読みやすくなければなりませんので、必ず正体文字を使用してください。

### 4. 英文字と日本文字はサイズが違う

英文字は日本語文字よりは小さくなりますので、英文字は1.2倍にすると高さが合う。

### 5. 本文の行間

本文の行間は、文字サイズの1.6倍～1.8倍が良い。

### 6. 使用書体

書体は、安易に多種多様に使用しないこと。多数の書体を用いると読みずらく、落ち着きのない誌面となるので、書体は、2または3種に止めるのが良い。

### ■ 課題 01 を制作

1. 2枚の写真は、割り付け図に従ってPhotoshopで加工・編集します。ここで一言、.jpg保存は加工・編集するごとに画像が劣化します。.pngは劣化はしません。

2. イラストは、「地図.ai」からコピーしてペーストします。大きさは原寸です。

3. 文字は、タイトルが36pt、サブタイトル17pt、本文が10pt、写真のキャプションは8ptとします。文字は、ワード書類からコピー＆ペーストします。

|                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 159mm             |                    |
| ↖ 交差させる           | 交差させる ↗            |
| 写真「トラカイ城.jpg」     | イラスト               |
| サイズ 95mm × 96mm   | 「地図.ai」            |
| 解像度 300 dpi       | サイズ 61mm × 61mm    |
|                   | 本文 サイズ 61mm × 37mm |
|                   | 文字 ゴシック体           |
|                   | サイズ 10 pt          |
|                   | 行間 18 pt           |
| 257mm             |                    |
| 写真「ヴィリニウス.jpg」    |                    |
| サイズ 159mm × 157mm |                    |
| 解像度 300 dpi       |                    |
| 交差させる<br>↓        |                    |



リトアニアは、九州と四国を合わせたほどの広さで、人口は285万人。首都ヴィリニウスは中世の旧市街で知られ、ゴシック様式、ルネッサンス様式、バロック様式の建築物が立ち並び、麻で編み上げられた「リネン」が有名。

